

## 5. フォローアップ計画

「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会実施段階環境影響評価書（日本武道館）」（平成 30 年 4 月 東京都）では、東京 2020 大会の開催前、開催後を対象に環境影響評価を実施している。一方、東京 2020 大会の開催中における大会の運営等については、現時点では具体的な計画が未定のため、環境影響評価を実施せず、今後の計画の熟度に応じて、別途実施する予定としている。

そのため、本フォローアップ計画書では、東京 2020 大会の開催前、開催後を対象としたフォローアップ計画をとりまとめることとし、東京 2020 大会の開催中の環境影響評価及びフォローアップ計画は、別途実施する予定とする。

## 5.1 土壌

## (1) 東京 2020 大会の大会開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.1-1 に示すとおりである。

表 5.1-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | ・ 土壌汚染物質(濃度、状況等)の変化の程度   |
| 予測条件の状況       | ・ 掘削工事の実施状況  |
| ミティゲーションの実施状況 | ・ 土壌汚染対策法第 4 条及び環境確保条例第117条に基づく手続き、調査を実施した。<br>・ 土壌汚染状況調査の結果、汚染土壌の存在が確認されたため、土壌汚染対策法及び環境確保条例に基づき、適切な土壌汚染対策を実施する計画としている。<br>・ 今後、工事中に土壌汚染が新たに確認された場合は、速やかに土壌汚染対策を実施する。なお、土壌汚染対策を実施した場合には、その内容をフォローアップ報告書において確認する。 |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.1-2 に示すとおりである。

表 5.1-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

|      |               |                               |
|------|---------------|-------------------------------|
|      | 調査事項          | 土壌汚染物質(濃度、状況等)の変化の程度          |
|      | 調査時点          | 掘削工事を行う時点とする。                 |
| 調査期間 | 予測した事項        | 掘削工事中の適宜とする。                  |
|      | 予測条件の状況       | 掘削工事中の適宜とする。                  |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 掘削工事中の適宜とする。                  |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地とする。                       |
|      | 予測条件の状況       | 計画地とする。                       |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地とする。                       |
| 調査手法 | 予測した事項        | 関連資料の整理による方法とする。              |
|      | 予測条件の状況       | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。 |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。 |

## 5.2 緑

## (1) 東京 2020 大会の大会開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.2-1 に示すとおりである。

表 5.2-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽内容（植栽基盤など）の変化の程度</li> <li>・緑の量（緑被率や緑化面積など）の変化の程度</li> </ul>  |
| 予測条件の状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存緑地の改変の程度</li> <li>・緑化計画</li> </ul>   |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の緑化検討においては、千代田区及び東京都の関係機関と協議のうえ、適切に緑地を確保する計画としている。</li> <li>・既存樹木に配慮し、建物や園路の配置を工夫することで、ヒマラヤスギの大樹等を保存する計画とした。また、事業の実施に伴い、要注意外来生物であるトウネズミモチを含む高木のほか植栽樹木は伐採されるが、移植に適した中低木は公園内に移植する計画としている。</li> <li>・植栽樹種は、周辺の既存樹木を考慮してクスノキ等の日本在来の樹種を選定し、北の丸公園との景観の連続性を確保する計画としている。</li> <li>・十分な植栽基盤（土壌）の必要な厚みを確保する。</li> <li>・ヒマラヤスギの大樹等の保存状況、公園内に移植する中低木の移植状況及び植栽状況について、フォローアップで確認する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.2-2 に示すとおりである。

表 5.2-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

|      |   |                               |
|------|---|-------------------------------|
| 調査事項 | 植栽内容（植栽基盤など）の変化の程度<br>緑の量（緑被率や緑化面積など）の変化の程度 |                               |
| 調査時点 | 中道場棟工事の終了後とする。                              |                               |
| 調査期間 | 予測した事項                                      | 中道場棟工事終了後の春季～夏季とする。           |
|      | 予測条件の状況                                     | 中道場棟工事終了後の春季～夏季とする。           |
|      | ミティゲーションの実施状況                               | 中道場棟工事終了後の適宜とする。              |
| 調査地点 | 予測した事項                                      | 計画地及びその周辺とする。                 |
|      | 予測条件の状況                                     | 計画地及びその周辺とする。                 |
|      | ミティゲーションの実施状況                               | 計画地及びその周辺とする。                 |
| 調査手法 | 予測した事項                                      | 任意踏査による植生の状況を整理する方法とする。       |
|      | 予測条件の状況                                     | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。 |
|      | ミティゲーションの実施状況                               | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。 |

## (2) 東京 2020 大会の大会開催後

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.2-3 に示すとおりである。

表 5.2-3 調査事項(東京 2020 大会の開催後)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽内容（植栽基盤など）の変化の程度</li> <li>・緑の量（緑被率や緑化面積など）の変化の程度</li> </ul>  |
| 予測条件の状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存緑地の改変の程度</li> <li>・緑化計画</li> </ul>   |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の緑化検討においては、千代田区及び東京都の関係機関と協議のうえ、適切に緑地を確保する計画としている。</li> <li>・既存樹木に配慮し、建物や園路の配置を工夫することで、ヒマラヤスギの大樹等を保存する計画とした。また、事業の実施に伴い、要注意外来生物であるトウネズミモチを含む高木のほか植栽樹木は伐採されるが、移植に適した中低木は公園内に移植する計画としている。</li> <li>・植栽樹種は、周辺の既存樹木を考慮してクスノキ等の日本在来の樹種を選定し、北の丸公園との景観の連続性を確保する計画としている。</li> <li>・十分な植栽基盤（土壌）の必要な厚みを確保する。</li> <li>・ヒマラヤスギの大樹等の保存状況、公園内に移植する中低木の移植状況及び植栽状況について、フォローアップで確認する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.2-4 に示すとおりである。

表 5.2-4 調査手法(東京 2020 大会の開催後)

|      |   |                               |
|------|---|-------------------------------|
| 調査事項 | 植栽内容（植栽基盤など）の変化の程度<br>緑の量（緑被率や緑化面積など）の変化の程度 |                               |
| 調査時点 | 施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とする。             |                               |
| 調査期間 | 予測した事項                                      | 大会開催後の春季～夏季とする。               |
|      | 予測条件の状況                                     | 大会開催後の春季～夏季とする。               |
|      | ミティゲーションの実施状況                               | 大会開催後の適宜とする。                  |
| 調査地点 | 予測した事項                                      | 計画地及びその周辺とする。                 |
|      | 予測条件の状況                                     | 計画地及びその周辺とする。                 |
|      | ミティゲーションの実施状況                               | 計画地及びその周辺とする。                 |
| 調査手法 | 予測した事項                                      | 任意踏査による植生の状況を整理する方法とする。       |
|      | 予測条件の状況                                     | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。 |
|      | ミティゲーションの実施状況                               | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。 |

## 5.3 自然との触れ合い活動の場

## (1) 東京 2020 大会の大会開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.3-1 に示すとおりである。

表 5.3-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度</li> <li>・自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度</li> <li>・自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度</li> </ul>   |
| 予測条件の状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設配置計画</li> <li>・工事用車両の走行の状況</li> <li>・建設機械の稼働状況</li> </ul>  |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の緑化検討においては、千代田区及び東京都の関係機関と協議のうえ、適切に緑地を確保する計画としている。</li> <li>・既存樹木に配慮し、建物や園路の配置を工夫することで、ヒマラヤスギの大樹等を保存する計画とした。また、事業の実施に伴い、要注意外来生物であるトウネズミモチを含む高木のほか植栽樹木は伐採されるが、移植に適した中低木は公園内に移植する計画としている。</li> <li>・排出ガス対策型建設機械、低騒音型建設機械を使用し、工事用車両の不要なアイドリングを防止する。</li> <li>・工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、来園者及び一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮する計画としている。</li> <li>・ヒマラヤスギの大樹等の保存状況、公園内に移植する中低木の移植状況について、フォローアップで確認する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.3-2 に示すとおりである。

表 5.3-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

|      |               |   |
|------|---------------|---|
| 調査事項 |               | 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度<br>自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度<br>自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度 |
| 調査時点 |               | 工事の施行中とする。  |
| 調査期間 | 予測した事項        | 工事中の適宜とする。  |
|      | 予測条件の状況       | 工事中の適宜とする。  |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 工事中の適宜とする。  |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地及びその周辺とする。   |
|      | 予測条件の状況       | 計画地及びその周辺とする。   |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地及びその周辺とする。   |
| 調査手法 | 予測した事項        | 既存資料及び現地調査により、自然との触れ合い活動の状況の整理による方法とする。   |
|      | 予測条件の状況       | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。   |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。   |

## (2) 東京 2020 大会の大会開催後

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.3-3 に示すとおりである。

表 5.3-3 調査事項(東京 2020 大会の開催後)

| 区 分           | 調査事項  |
|---------------|---|
| 予測した事項        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度</li> <li>・自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度</li> <li>・自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度</li> </ul>  |
| 予測条件の状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設配置計画</li> <li>・緑化計画</li> </ul>  |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の緑化検討においては、千代田区及び東京都の関係機関と協議のうえ、適切に緑地を確保する計画としている。</li> <li>・既存樹木に配慮し、建物や園路の配置を工夫することで、ヒマラヤスギの大樹等を保存する計画とした。また、事業の実施に伴い、要注意外来生物であるトウネズミモチを含む高木のほか植栽樹木は伐採されるが、移植に適した中低木は公園内に移植する計画としている。</li> <li>・ヒマラヤスギの大樹等の保存状況、公園内に移植する中低木の移植状況について、フォローアップで確認する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.3-4 に示すとおりである。

表 5.3-4 調査手法(東京 2020 大会の開催後)

|      |   |   |
|------|---|---|
| 調査事項 | 自然との触れ合い活動の場の消滅の有無又は改変の程度<br>自然との触れ合い活動の阻害又は促進の程度<br>自然との触れ合い活動の場までの利用経路に与える影響の程度 |   |
| 調査時点 | 施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とする。   |   |
| 調査期間 | 予測した事項  | 大会開催後の適宜とする。                            |
|      | 予測条件の状況   | 大会開催後の適宜とする。                            |
|      | ミティゲーションの実施状況   | 大会開催後の適宜とする。                            |
| 調査地点 | 予測した事項  | 計画地及びその周辺とする。                           |
|      | 予測条件の状況   | 計画地及びその周辺とする。                           |
|      | ミティゲーションの実施状況   | 計画地及びその周辺とする。                           |
| 調査手法 | 予測した事項  | 既存資料及び現地調査により、自然との触れ合い活動の状況の整理による方法とする。 |
|      | 予測条件の状況   | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。           |
|      | ミティゲーションの実施状況   | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。           |

## 5.4 史跡・文化財

## (1) 東京 2020 大会の大会開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.4-1 に示すとおりである。

表 5.4-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財等の現状変更の程度及びその周辺の文化財等の損傷等の程度</li> <li>・文化財等の周辺の環境の変化の程度</li> <li>・埋蔵文化財包蔵地の改変の程度</li> <li>・文化財等の保護・保全対策の程度</li> <li>・文化財等の回復の程度</li> </ul>   |
| 予測条件の状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財調査の実施状況</li> </ul>  |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画地内の埋蔵文化財包蔵地については、文化財保護法、東京都文化財保護条例、千代田区文化財保護条例に基づき、埋蔵文化財発掘本格調査を実施して、検出された遺構や出土した遺物の記録及び保存を講じている。</li> <li>・工事の施行中に新たな埋蔵文化財を発見した場合には、文化財保護法に基づき、適正に対処する。</li> <li>・埋蔵文化財発掘本格調査結果については、その内容をフォローアップ報告書において確認する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.4-2 に示すとおりである。

表 5.4-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

|      |   |                               |
|------|---|-------------------------------|
| 調査事項 | 文化財等の現状変更の程度及びその周辺の文化財等の損傷等の程度<br>文化財等の周辺の環境の変化の程度<br>埋蔵文化財包蔵地の改変の程度<br>文化財等の保護・保全対策の程度<br>文化財等の回復の程度 |                               |
| 調査時点 | 工事の施行中とする。  |                               |
| 調査期間 | 予測した事項  | 工事中の適宜とする。                    |
|      | 予測条件の状況   | 工事中の適宜とする。                    |
|      | ミティゲーションの実施状況   | 工事中の適宜とする。                    |
| 調査地点 | 予測した事項  | 計画地とする。                       |
|      | 予測条件の状況   | 計画地とする。                       |
|      | ミティゲーションの実施状況   | 計画地とする。                       |
| 調査手法 | 予測した事項  | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。 |
|      | 予測条件の状況   | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。 |
|      | ミティゲーションの実施状況   | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。 |

## 5.5 水利用

## (1) 東京 2020 大会の開催後

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.5-1 に示すとおりである。

表 5.5-1 調査事項(東京 2020 大会の開催後)

| 区 分               | 調査事項                                       |
|-------------------|--|
| 予測した事項            | ・水の効率的利用への取組・貢献の程度                         |
| 予測条件の状況           | ・節水設備の状況                                   |
| ミティゲーション<br>の実施状況 | ・トイレ手洗いへの自動停止水栓設置。<br>・利用者へ節水を呼びかけるポスター掲示。 |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.5-2 に示すとおりである。

表 5.5-2 調査手法(東京 2020 大会の開催後)

|          |                   |                                 |
|----------|-------------------|---------------------------------|
|          | 調査事項              | 水の効率的利用への取組・貢献の程度               |
|          | 調査時点              | 施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とする。 |
| 調査<br>期間 | 予測した事項            | 大会開催後の適宜とする。                    |
|          | 予測条件の状況           | 大会開催後の適宜とする。                    |
|          | ミティゲーション<br>の実施状況 | 大会開催後の適宜とする。                    |
| 調査<br>地点 | 予測した事項            | 計画地とする。                         |
|          | 予測条件の状況           | 計画地とする。                         |
|          | ミティゲーション<br>の実施状況 | 計画地とする。                         |
| 調査<br>手法 | 予測した事項            | 関連資料の整理による方法とする。                |
|          | 予測条件の状況           | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。   |
|          | ミティゲーション<br>の実施状況 | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。   |

## 5.6 廃棄物

## (1) 東京 2020 大会の開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.6-1 に示すとおりである。

表 5.6-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | ・ 廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等   |
| 予測条件の状況       | ・ 工事の実施状況  |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 伐採樹木については、バイオマス燃料や製紙製品用の木質チップへの製造加工を行う再資源化施設へ搬出する計画としている。</li> <li>・ 掘削工事に伴い発生する建設発生土は、工事間で利用調整または受入基準への適合を確認の上、東京都建設発生土再利用センター等へ運搬して再利用を図る。</li> <li>・ 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(平成12年法律第104号)に基づく特定建設資材廃棄物については現場内で分別解体を行い、可能な限り現場内利用に努め、現場で利用できないものは現場外で再資源化を行う。</li> <li>・ 建設廃棄物は、「東京都建設リサイクルガイドライン」等に基づき、発生量の削減、現場内での分別、再利用等により、工事現場外への搬出の抑制に努める。</li> <li>・ 再利用できないものは、運搬・処分の許可を得た業者に委託して処理・処分を行い、その状況はマニフェストにより確認する。なお、アスベストを除去する場合には、法令等に従った手順・方法等により行う。</li> <li>・ 建設廃棄物の発生量を低減するような施工計画を検討し、施工業者に遵守させる。</li> <li>・ 資材の搬入、副産物の搬出に当たっては、あらかじめ再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、実施状況は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書にて記録・保存を行う。</li> <li>・ 施設整備に当たっては、東京都「持続可能な資源利用」に向けた取組方針も踏まえ、リサイクル材料を積極的に使用する。</li> <li>・ 工事の実施に当たっては、「東京都建設リサイクル推進計画」(平成28年4月)の目標値も踏まえ、再資源化率のより一層の向上に努める計画としている。</li> <li>・ 工事の実施に当たっては、多くの種類の建設廃棄物が発生する可能性があることから、発生量、再資源化や適正処理の状況について、フォローアップで確認する。</li> <li>・ 混合廃棄物については、可能な限りの分別を行い、混合廃棄物としての排出量を減らすよう努力する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.6-2 に示すとおりである。

表 5.6-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

|      |               |                                  |
|------|---------------|----------------------------------|
|      | 調査事項          | 施設の建設に伴う廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等 |
|      | 調査時点          | 工事の施行中とする。                       |
| 調査期間 | 予測した事項        | 工事中の適宜とする。                       |
|      | 予測条件の状況       | 工事中の適宜とする。                       |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 工事中の適宜とする。                       |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地とする。                          |
|      | 予測条件の状況       | 計画地とする。                          |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地とする。                          |
| 調査手法 | 予測した事項        | 関連資料の整理による方法とする。                 |
|      | 予測条件の状況       | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。    |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。    |

## (2) 東京 2020 大会の開催後

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.6-3 に示すとおりである。

表 5.6-3 調査事項(東京 2020 大会の開催後)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | ・廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等  |
| 予測条件の状況       | ・施設の利用者数   |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・千代田区の分別方法に従い、紙類、びん、缶、ペットボトル等は、資源として分別回収を行う計画とする。</li> <li>・東京都「持続可能な資源利用」に向けた取組方針も踏まえ、事業系廃棄物の分別回収等、廃棄物の循環利用を進める。</li> <li>・施設等の持続的稼働において、産業廃棄物が発生した場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び東京都廃棄物条例に基づき、収集・運搬・処分の許可を得た産業廃棄物処理業者に委託して処理・処分を行い、その状況はマニフェストにより確認する。</li> <li>・イベントの開催時において発生する廃棄物については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、各事業者が“事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理”する必要があるため、大会やイベントの開催事業者への十分な周知を行い、開催事業者が処理・処分を行うように調整する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.6-4 に示すとおりである。

表 5.6-4 調査手法(東京 2020 大会の開催後)

|      |               |                                      |
|------|---------------|--------------------------------------|
| 調査事項 |               | 設備等の持続的稼働に伴う廃棄物の排出量及び再利用量並びに処理・処分方法等 |
| 調査時点 |               | 施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とする。      |
| 調査期間 | 予測した事項        | 大会開催後の適宜とする。                         |
|      | 予測条件の状況       | 大会開催後の適宜とする。                         |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 大会開催後の適宜とする。                         |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地とする。                              |
|      | 予測条件の状況       | 計画地とする。                              |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地とする。                              |
| 調査手法 | 予測した事項        | 関連資料の整理による方法とする。                     |
|      | 予測条件の状況       | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。        |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。        |

## 5.7 エコマテリアル

## (1) 東京 2020 大会の開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.7-1 に示すとおりである。

表 5.7-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

| 区 分           | 調査事項  |
|---------------|---|
| 予測した事項        | ・エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度   |
| 予測条件の状況       | ・環境物品等調達方針  |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」等に基づき、環境物品等の調達や環境影響物品の使用抑制を図る。</li> <li>・工事において木材を調達する際には、大会組織委員会による「持続可能性に配慮した木材の調達基準」にできる限り基づくこととする。</li> <li>・建設資材についてエコマテリアルの適用品目があるものについては、積極的に適用品目を利用する計画である。</li> <li>・東京都「持続可能な資源利用」に向けた取組方針(平成27年3月 東京都)を踏まえ、砕石を搬入する場合は、エコマテリアルの利用について検討する。</li> <li>・資材の搬入、副産物の搬出に当たっては、あらかじめ再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、実施状況は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書にて記録・保存を行う。</li> <li>・エコマテリアルの使用状況については、フォローアップで確認する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.7-2 に示すとおりである。

表 5.7-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

|      |               |                      |
|------|---------------|----------------------|
|      | 調査事項          | エコマテリアルの利用への取組・貢献の程度 |
|      | 調査時点          | 工事の施行中とする。           |
| 調査期間 | 予測した事項        | 工事中の適宜とする。           |
|      | 予測条件の状況       | 工事中の適宜とする。           |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 工事中の適宜とする。           |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地とする。              |
|      | 予測条件の状況       | 計画地とする。              |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地とする。              |
| 調査手法 | 予測した事項        | 関連資料の整理による方法とする。     |
|      | 予測条件の状況       | 関連資料の整理による方法とする。     |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 関連資料の整理による方法とする。     |

## 5.8 温室効果ガス

## (1) 東京 2020 大会の開催後

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.8-1 に示すとおりである。

表 5.8-1 調査事項(東京 2020 大会の開催後)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | ・ 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度  |
| 予測条件の状況       | ・ 省エネルギー設備の状況  |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本館について、1階・2階のロビー、地下1階、地下2階のFL・Hf蛍光灯、全ての誘導灯・非常照明をLED照明へ更新する計画としている。</li> <li>・ アリーナの競技用照明はLED照明へ更新する計画としている。</li> <li>・ 本館の給湯設備について、湯沸場の貯湯式電気温水器、食堂のガス湯沸器は撤去し、控室のガス湯沸器はヒートポンプ給湯器に更新する計画としている。</li> <li>・ 本館について、建物内への外気流入防止対策として、各出入口にエアカーテンを新設する計画としている。</li> <li>・ 中道場棟について、庇の出た意匠とし、夏季の日射遮蔽を行う計画としている。</li> <li>・ 中道場棟の電気設備について、最適な省エネ運転を行うシステムで構成する計画としている。</li> <li>・ 中道場棟の電気設備について、超高効率変圧器を採用する。また、消費電力の少ないLED照明や、一部、センサーによる照明の自動点滅を採用する計画としている。</li> <li>・ 中道場棟の電灯設備（一般照明）について、照明器具は全てLED照明を採用し、誘導灯・非常照明も全てLEDタイプを採用する計画としている。</li> <li>・ 中道場棟の空調設備について、ガスヒートポンプパッケージ空調機による個別空調方式とする計画としている。</li> <li>・ 本館の改修工事及び中道場棟増築後の温室効果ガス排出量について、フォローアップで確認する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.8-2 に示すとおりである。

表 5.8-2 調査手法(東京 2020 大会の開催後)

|      |               |                                 |
|------|---------------|---------------------------------|
| 調査事項 |               | 温室効果ガスの排出量及びその削減の程度             |
| 調査時点 |               | 施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とする。 |
| 調査期間 | 予測した事項        | 大会開催後の適宜とする。                    |
|      | 予測条件の状況       | 大会開催後の適宜とする。                    |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 大会開催後の適宜とする。                    |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地とする。                         |
|      | 予測条件の状況       | 計画地とする。                         |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地とする。                         |
| 調査手法 | 予測した事項        | 関連資料の整理又は電気及びガス使用量の整理による方法とする。  |
|      | 予測条件の状況       | 関連資料の整理による方法とする。                |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 関連資料の整理による方法とする。                |

## 5.9 エネルギー

## (1) 東京 2020 大会の開催後

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.9-1 に示すとおりである。

表 5.9-1 調査事項(東京 2020 大会の開催後)

| 区 分           | 調査事項  |
|---------------|---|
| 予測した事項        | ・エネルギーの使用量及びその削減の程度   |
| 予測条件の状況       | ・省エネルギー設備の状況  |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・本館について、1階・2階のロビー、地下1階、地下2階のFL・Hf蛍光灯、全ての誘導灯・非常照明をLED照明へ更新する計画としている。</li> <li>・アリーナの競技用照明はLED照明へ更新する計画としている。</li> <li>・本館の給湯設備について、湯沸場の貯湯式電気温水器、食堂のガス湯沸器は撤去し、控室のガス湯沸器はヒートポンプ給湯器に更新する計画としている。</li> <li>・本館について、建物内への外気流入防止対策として、各出入口にエアカーテンを新設する計画としている。</li> <li>・中道場棟について、庇の出た意匠とし、夏季の日射遮蔽を行う計画としている。</li> <li>・中道場棟の電気設備について、最適な省エネ運転を行うシステムで構成する計画としている。</li> <li>・中道場棟の電気設備について、超高効率変圧器を採用する。また、消費電力の少ないLED照明や、一部、センサーによる照明の自動点滅を採用する計画としている。</li> <li>・中道場棟の電灯設備（一般照明）について、照明器具は全てLED照明を採用し、誘導灯・非常照明も全てLEDタイプを採用する計画としている。</li> <li>・中道場棟の空調設備について、ガスヒートポンプパッケージ空調機による個別空調方式とする計画としている。</li> <li>・本館の改修工事及び中道場棟増築後のエネルギー使用量について、フォローアップで確認する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.9-2 に示すとおりである。

表 5.9-2 調査手法(東京 2020 大会の開催後)

|      |               |                                 |
|------|---------------|---------------------------------|
| 調査事項 |               | エネルギーの使用量及びその削減の程度              |
| 調査時点 |               | 施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とする。 |
| 調査期間 | 予測した事項        | 大会開催後の適宜とする。                    |
|      | 予測条件の状況       | 大会開催後の適宜とする。                    |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 大会開催後の適宜とする。                    |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地とする。                         |
|      | 予測条件の状況       | 計画地とする。                         |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地とする。                         |
| 調査手法 | 予測した事項        | 関連資料の整理又は電気及びガス使用量の整理による方法とする。  |
|      | 予測条件の状況       | 関連資料の整理による方法とする。                |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 関連資料の整理による方法とする。                |

## 5.10 安全

## (1) 東京 2020 大会の開催後

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.10-1 に示すとおりである。

表 5.10-1 調査事項(東京 2020 大会の開催後)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険物施設等からの安全性の確保の程度</li> <li>・移動の安全のためのバリアフリー化の程度</li> <li>・電力供給の安定度</li> </ul>   |
| 予測条件の状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画地周辺の危険物施設等の状況</li> <li>・施設内及び最寄りの鉄道駅から会場までの歩行者経路におけるバリアフリー施設の状況</li> <li>・電力供給施設の状況</li> </ul>   |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京都福祉のまちづくり条例」に適合した施設計画とする。</li> <li>・都としては「2020年に向けた実行プラン」において、2020年までに「競技会場周辺等の都道のバリアフリー化」が完了する計画である。</li> <li>・停電の際のバックアップ用（非常照明等）として、軽油を燃料とする自家発電設備を新設する。</li> <li>・蓄電池設備や建築基準法に従った雷保護設備の更新等を行う。</li> <li>・「Tokyo2020アクセシビリティ・ガイドライン」における規定等を踏まえた整備等を行う。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.10-2 に示すとおりである。

表 5.10-2 調査手法(東京 2020 大会の開催後)

| 調査事項 |               | 危険物施設等からの安全性の確保の程度              | 移動の安全のためのバリアフリー化の程度                         | 電力供給の安定度    |
|------|---------------|---------------------------------|---|-------------|
| 調査時点 |               | 施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とする。 |   |             |
| 調査期間 | 予測した事項        | 大会開催後の適宜とする。                    |   |             |
|      | 予測条件の状況       | 大会開催後の適宜とする。                    |   |             |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 大会開催後の適宜とする。                    |   |             |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地周辺とする。                       | 計画地及び公共交通機関から計画地への主要なアクセス経路とする(図 5.10-1参照)。 | 計画地とする。     |
|      | 予測条件の状況       | 計画地周辺とする。                       | 計画地及び公共交通機関から計画地への主要なアクセス経路とする(図 5.10-1参照)。 | 計画地とする。     |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地周辺とする。                       | 計画地及び公共交通機関から計画地への主要なアクセス経路とする(図 5.10-1参照)。 | 計画地とする。     |
| 調査手法 | 予測した事項        | 関連資料の整理とする。                     | 現地調査(写真撮影)及び関連資料の整理とする。                     | 関連資料の整理とする。 |
|      | 予測条件の状況       | 関連資料の整理とする。                     | 現地調査(写真撮影)及び関連資料の整理とする。                     | 関連資料の整理とする。 |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 関連資料の整理とする。                     | 現地調査(写真撮影)及び関連資料の整理とする。                     | 関連資料の整理とする。 |



凡例

- 計画地
- 地下鉄
- 歩行者動線 (移動の安全のためのバリアフリー化の程度に係る調査範囲)



Scale 1:5,000



図 5.10-1 安全の調査範囲

## 5.11 消防・防災

(1) 東京 2020 大会の開催後

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.11-1 に示すとおりである。

表 5.11-1 調査事項(東京 2020 大会の開催後)

| 区 分           | 調査事項  |
|---------------|---|
| 予測した事項        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震性の程度</li> <li>・防火性の程度</li> </ul>  |
| 予測条件の状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震設備の状況</li> <li>・防災設備の状況</li> </ul>  |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築基準法、東京都建築安全条例、消防法及び東京都火災予防条例に準拠する耐震基準・防火基準を満たした計画としている。</li> <li>・緊急時には、自動火災報知設備と非常放送設備との併用により、スムーズな避難誘導を行う計画としている。</li> <li>・避難誘導情報の伝達は、多言語化に対応した設備等、施設利用者の多様性に配慮した計画としている。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.11-2 に示すとおりである。

表 5.11-2 調査手法(東京 2020 大会の開催後)

|      |               |                                 |
|------|---------------|---------------------------------|
|      | 調査事項          | 耐震性の程度<br>防火性の程度                |
|      | 調査時点          | 施設の供用が開始され、事業活動が通常の状態に達した時点とする。 |
| 調査期間 | 予測した事項        | 大会開催後の適宜とする。                    |
|      | 予測条件の状況       | 大会開催後の適宜とする。                    |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 大会開催後の適宜とする。                    |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地とする。                         |
|      | 予測条件の状況       | 計画地とする。                         |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地とする。                         |
| 調査手法 | 予測した事項        | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。   |
|      | 予測条件の状況       | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。   |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。   |

## 5.12 公共交通へのアクセシビリティ

## (1) 東京 2020 大会の開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.12-1 に示すとおりである。

表 5.12-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

| 区 分           | 調査事項  |
|---------------|---|
| 予測した事項        | ・工事用車両の走行に伴う会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度   |
| 予測条件の状況       | ・工事用車両の走行の状況<br>・アクセス経路における歩車道線分離の状況  |
| ミティゲーションの実施状況 | ・工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮する計画としている。<br>・公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底する計画としている。 |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.12-2 に示すとおりである。

表 5.12-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

|      |               |  |
|------|---------------|--|
|      | 調査事項          | 工事用車両の走行に伴う会場から公共交通機関までのアクセシビリティの変化の程度 |
|      | 調査時点          | 工事の施行中とする。                             |
| 調査期間 | 予測した事項        | 工事中の適宜とする。                             |
|      | 予測条件の状況       | 工事中の適宜とする。                             |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 工事中の適宜とする。                             |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地及びその周辺とする。                          |
|      | 予測条件の状況       | 計画地及びその周辺とする。                          |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地及びその周辺とする。                          |
| 調査手法 | 予測した事項        | 現地調査（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とする。          |
|      | 予測条件の状況       | 現地調査（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とする。          |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 現地調査（写真撮影等）及び関連資料の整理による方法とする。          |

## 5.13 交通安全

## (1) 東京 2020 大会の開催前

## 1) 調査事項

調査事項は、表 5.13-1 に示すとおりである。

表 5.13-1 調査事項(東京 2020 大会の開催前)

| 区 分           | 調査事項   |
|---------------|--|
| 予測した事項        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセス経路における歩車道線の分離の向上又は低下等、交通安全の変化の程度</li> </ul>  |
| 予測条件の状況       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アクセス経路における歩車道線分離の状況</li> </ul>   |
| ミティゲーションの実施状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事用車両の走行ルートは、歩行者の交通安全への配慮のため、極力、首都高速都心環状線を利用する計画としている。</li> <li>・工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の利用者も含めた一般歩行者の通行に支障を与えないよう配慮する計画としている。</li> <li>・工事用車両の走行にあたっては、安全走行を徹底する計画としている。</li> <li>・北の丸公園内の一般来園者の通行ルートと工事用車両の走行ルートが重複する区間については、道路保安用品による歩車分離等も含めた交通安全対策の実施や交通整理員の適切な配置を行う計画としている。</li> <li>・公園内の車道に車両を待機させないよう運転者への指導を徹底する計画としている。</li> <li>・工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努める計画である。</li> <li>・作業員の通勤は可能な限り公共交通機関を利用するよう指導し、自動二輪車又は自転車で通勤する場合は、それらの作業員を把握するとともに、作業員用の十分な駐輪スペースの確保を徹底させる計画としている。</li> <li>・計画地周囲の歩道等を占有する工事を行う場合には、交通整理員の配置等を計画する。</li> </ul> |

## 2) 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とする。

## 3) 調査手法

調査手法は、表 5.13-2 に示すとおりである。

表 5.13-2 調査手法(東京 2020 大会の開催前)

|      |               |                                      |
|------|---------------|--------------------------------------|
|      | 調査事項          | アクセス経路における歩車道線の分離の向上又は低下等、交通安全の変化の程度 |
|      | 調査時点          | 工事の施行中とする。                           |
| 調査期間 | 予測した事項        | 工事中の適宜とする。                           |
|      | 予測条件の状況       | 工事中の適宜とする。                           |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 工事中の適宜とする。                           |
| 調査地点 | 予測した事項        | 計画地及びその周辺とする。                        |
|      | 予測条件の状況       | 計画地及びその周辺とする。                        |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 計画地及びその周辺とする。                        |
| 調査手法 | 予測した事項        | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。        |
|      | 予測条件の状況       | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。        |
|      | ミティゲーションの実施状況 | 現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とする。        |

5.14 フォローアップ報告書の提出時期

フォローアップ報告書の提出時期及び内容は、表 5.14-1(1)及び(2)に示すとおりである。



表 5.14-1(1) フォローアップの工程及びフォローアップ報告書の提出時期（東京 2020 大会の開催前）

| 年・月         | 平成30年度        |           |                 |    |    |     |     |     |    |    |    | 平成31年度 |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    | 平成32年度 |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|-------------|---------------|-----------|-----------------|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--|--|--|
|             | 5月            | 6月        | 7月              | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月     | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月     | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |  |  |  |
|             | 1             | 2         | 3               | 4  | 5  | 6   | 7   | 8   | 9  | 10 | 11 | 12     | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18  | 19  | 20  | 21 | 22 | 23     | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30  | 31  | 32  | 33 | 34 | 35 |  |  |  |
| 工事及び調査内容    |               | 工事着工からの月数 |                 |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
| 工事<br>工程    | 中道場棟増築工事      |           | [黒塗り]           |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             | 本館改修工事        |           | [黒塗り]           |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
| フォローアップ調査工程 | 土壌            | 大会の開催前    | 土壌汚染物質の変化       | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | ミティゲーション        | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             | 緑             | 大会の開催前    | 植栽内容及び緑の量の変化    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ○   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | ミティゲーション        | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             | 自然との触れ合い活動の場  | 大会の開催前    | 消滅の有無又は改変       | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | 阻害又は促進          | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | 利用経路に与える影響      | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | ミティゲーション        | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             | 史跡・文化財        | 大会開催前     | 文化財等の損傷等        | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | 文化財等の周辺環境の変化    | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | 埋蔵文化財包蔵地の改変     | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | 文化財等の保護・保全対策    | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | 文化財等の回復         | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | ミティゲーション        | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             | 廃棄物           | 大会の開催前    | 廃棄物の排出量及び再利用量等  | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | ミティゲーション        | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             | エコマテリアル       | 大会の開催前    | エコマテリアルの利用への取組等 | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | ミティゲーション        | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             | 公共交通のアクセシビリティ | 大会の開催前    | アクセシビリティの変化     | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               |           | ミティゲーション        | ●  |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     | ●   |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
| 交通安全        | 大会の開催前        | 交通安全の変化   | ●               |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    | ●   |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
|             |               | ミティゲーション  | ●               |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    | ●   |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |
| 報告書提出時期     |               | 大会開催前報告書  |                 |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |        |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |  |  |  |

凡 例 ○：調査時点 ●●：継続調査 →：報告



表 5. 14-1 (2) フォローアップの工程及びフォローアップ報告書の提出時期 (東京 2020 大会の開催後)

| 年・月                  | 平成31年度       |        |   | 平成32年度 |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    | 平成33年度 |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    | 平成34年度 |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|----------------------|--------------|--------|---|--------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|--------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
|                      | 1月           | 2月     | 3月  | 4月     | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月     | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月     | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 東京20020大会オリンピック競技大会  |              |        |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| 東京20020大会パラリンピック競技大会 |              |        |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| フォローアップ調査工程          | 大気等          | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | 緑            | 大会の開催後 | 植栽内容及び緑の量の変化<br>ミティゲーション                      | ○      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | 騒音・振動        | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | 自然との触れ合い活動の場 | 大会の開催後 | 消滅の有無又は改変<br>阻害又は促進<br>利用経路に与える影響<br>ミティゲーション | ●      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      |              | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      |              | 大会の開催後 | ●   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | 歩行者空間の快適性    | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | 水利用          | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      |              | 大会の開催後 | 水の効率的利用への取組・貢献<br>ミティゲーション                    | ●      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | 廃棄物          | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      |              | 大会の開催後 | 廃棄物の排出量及び再利用量等<br>ミティゲーション                    | ●      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | 温室効果ガス       | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      |              | 大会の開催後 | 温室効果ガスの排出量及びその削減<br>ミティゲーション                  | ●      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | エネルギー        | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      |              | 大会の開催後 | エネルギーの使用量及びその削減<br>ミティゲーション                   | ●      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | 安全           | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      |              | 大会の開催後 | 安全性の確保<br>バリアフリー化<br>電力供給の安定度<br>ミティゲーション     | ●      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      |              | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      | 消防・防災        | 大会の開催中 |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
|                      |              | 大会の開催後 | 耐震性<br>防火性<br>ミティゲーション                        | ●      |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| 公共交通のアクセシビリティ        | 大会の開催中       |        |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |
| 交通安全                 | 大会の開催中       |        |   |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |        |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |

報告書提出時期

大会開催後報告書

凡 例

○ : 調査時点

● : 継続調査

→ : 報告

